

年度	2015年度	開講部局	生物生産学部		
講義コード	L6020001	科目区分	専門教育科目		
授業科目名	中山間地域・島しょ部連携インターンシップ				
授業科目名 (フリガナ)	チュウサンカンチイキ・トウショブレンケイインターンシップ				
英文授業科目名	Cooperative internship in mountainous and island areas				
担当教員名	細野 賢治,天野 通子,山尾 政博				
担当教員名 (フリガナ)	ホソノ ケンジ,アmano ミチコ,ヤマオ マサヒロ				
研究室の場所	細野B217、天野B208、山尾B214			内線番号	細野7959、天野7968、山尾7962
E-mailアドレス	kjhosono, amano-michiko, yamao				
開講キャンパス	東広島	開設期	1年次生 前期		
曜日時限	集中	講義室			
授業の方法	実習	授業の方法 【詳細情報】	受け入れ機関により異なるため、事前に確認すること。		
単位	1	週時間		使用言語	J：日本語
対象学生	生物生産学部 1年次生以降の学生				
学修の段階	2：初級レベル				
学問分野(分野)	01：学際領域				
学問分野(分科)	10：キャリア教育				
授業のキーワード	農漁業体験、実務経験				
教職専門科目		教科専門科目			
プログラムの中での この授業科目の 位置づけ	広島大学「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」中山間地域・島しょ部対策領域の関連科目である。				
到達度評価の評価項目					
授業の目標・概要等	農漁業の現場での体験を通して、大学での学問への問題意識を育み、あわせて、大学で学んだことがどのように活かせるかを体験することにより、以後の就業意識や学習意欲の向上を図る。				
授業計画	1年を通して、受け入れ先に赴き(4-7日程度)、受け入れ先が用意したメニューに基づいて体験実習を行う。				
教科書・参考書等	受け入れ機関により異なるため、事前に確認すること。				
授業で使用する メディア・機器等	受け入れ機関により異なるため、事前に確認すること。				
予習・復習への アドバイス	実習後、インターンシップ就業体験記録、インターンシップ就業体験報告書を提出してもらう。				
履修上の注意 受講条件等	受け入れ先に依頼して実施する実習科目であるので、節度を守って行動し、真剣に実習に取り組むこと。障害保険等に加え、健康管理、安全管理に留意すること。				
成績評価の基準等	配属先で課せられたレポートおよび実習終了後の評価書の内容により評価を行う。				
メッセージ	実社会を見る良いチャンスであるので、積極的に参加すること。就職時にも非常に参考になる。				
その他					

学期末に授業評価アンケートを実施します。回答に協力してください。
回答に対しては教員からコメントを入力し、改善につなげていきます。
なお、受講者が著しく少ない場合などに、アンケートを実施しない場合があります。